

出 題 意 図

選 抜 区 分 ： 総合型選抜
科 目 名 ： 小論文
学 部 学 科 等 ： 薬学部 薬学科／創薬科学科

SDGsにおける17の目標	3. すべての人に健康と福祉を
本学部では、「薬」を生み出すために必要なこと、あるいは、「薬」を用いて医療・環境衛生維持に貢献するために必要なことを教育しており、SDGsにおける17の目標のうち、「3. すべての人に健康と福祉を」と密接に関連する。総合型選抜では、本学部のアドミッション・ポリシーに基づいて、大学院博士課程や博士後期課程に進学して、将来、研究者として活躍することを視野に入れた学生を選抜したいと考えている。研究活動を行う上では、科学的に妥当な方法で実験を行い、得られた結果を複合的に解釈・考察する過程を繰り返す必要がある。 本小論文では、再生医療をテーマに細胞を用いた仮想の実験・結果を提示し、添加する物質と細胞の応答性の関係について考察させる問題を出題した。提示された結果からわかる客観的な事柄をまず述べてもらい（問1）、追加でより複雑な実験の結果を提示し、加えた物質の量と時間の関係性、細胞応答の変化を結果から読み取り、思考させた（問2）。論理的な結果の解釈や理解力を問うことを企図したものである。また、再生医療を実用化するにあたって必要な事柄、問題点を記述してもらい（問3）、医療分野への興味・関心や専門知識への理解度を評価した。 これらの問題を通して、受験生の思考力・判断力・表現力等の能力を評価することで、本学部のアドミッション・ポリシーに合致し、薬学・創薬科学分野での将来的な活躍が期待できる人材を適切に選抜できると考える。	